

テーマ名	空間が人間へ与える影響とは？
担当教員	藤谷 英孝 准教授
学部：分野	工学部：建築・土木分野(建築学コース)
内 容	<p>現在の都市は、住宅・学校・オフィス等の建築、路地・道路・公園等、様々な空間で構成されています。建築計画学では、これらの空間を対象として、実際の使われ方、そこでのアクティビティ、利用者の心理が調査されています。それより、人が安心に感じる居場所、プライバシーを保つことができる場所、愛着が育つ場等、環境と人間の関係が分析されています。例えば、植木鉢のある開放性の高い住居では、近隣関係が強まり、住民の安心感も高まるのに対して、閉鎖的な住居では不安感が強まる傾向にあることが、確認されています。そのため、これまでの研究事例を紹介することで、建築・都市の「空間」が「人間」に及ぼす影響について解説します。</p> <p>※大学見学では 大学の製図室において、建築設計製図の授業で学生が制作した作品について、説明を受けながら、見学することができます。また、国内・海外の有名建築家が設計した住宅の模型を見ながら、空間構成を知ることができます。</p> <p>※リモート授業（遠隔）も可能です。</p>
写真・画像	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>開放的で安心感の高い住居</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>閉鎖的で不安感の強い住居</p> </div> </div>
対象生徒	全ての高校生（普通高校・工業高校・専門高校）